

## 「第3回 横浜市地域子育て支援フォーラム」を開催します！

～これからの親子の居場所について考える～

本市では「親子が気軽につどい、交流する場(親子の居場所)」を、様々な形で展開し、よりよい地域子育て支援の実践を目指しています。

親子を取り巻く環境が大きく変化していく今、親子の居場所を支えている多様な支援者が一堂に会し、子育ての現場から、地域における親子の居場所の必要性や期待されていること、今後の活動について意見交換します。

報道関係者様におかれましては、ぜひともご取材いただきますようお願いいたします。

### ●●● 実施概要 ●●●

1 日時 令和元年 11 月 18 日(月) 10 時 10 分～16 時 00 分

2 会場 横浜市開港記念会館(中区本町1-6)

#### 3 プログラム

10:10 開会

10:20 講演会

「妊娠期、子育て期から地域とのつながりを構築することの重要性」

三輪律江氏(横浜市立大学国際教養学部都市学系 大学院社会学研究科准教授)



#### <三輪律江(みわ のりえ)氏 プロフィール>

(株)坂倉建築研究所、横浜国立大学を経て2011年より現職。博士(工学)。専門は建築・都市計画、参画型まちづくり、こどものための都市環境。「子ども」と「まち」との関係に着目した調査研究を数多く手掛ける。

著書「まち保育のススメ」(萌文社、2017.5)では、多様な分野の研究者・実践者とともに、乳幼児期の子どもたちが日常的にさまざまな地域資源を活用している実態調査、市内2つの保育所との実践を重ね、まちで育てることはまちそのものが育つという「まち保育」という新しい概念とその意義を提唱している。第13回(2017年度)こども環境学会賞(論文・著作賞)受賞。

12:50 分科会

15:00 全体会(分科会報告・パネルディスカッション)

4 主催 横浜市こども青少年局、地域子育て支援フォーラム実行委員会

### ●●● 取材方法 ●●●

ご取材いただく際は、当日会場受付へお越しください。スタッフがお案内いたします。

分科会、全体会からの取材も可能です。

【連絡先】 横浜市こども青少年局子育て支援課 (Tel:045-671-4157)

#### お問合せ先

こども青少年局子育て支援課長 田口 香苗 Tel 045-671-2701



# つながる ヨコハマ

## ～これからの親子の居場所について考える～

これまでのフォーラムでは「親子の居場所って何だろう？」  
「こども・ひとが育つ地域をつくる」をテーマに考えてきました。  
今、親子を取り巻く社会の環境やライフスタイルも大きく変化するなかで、  
変わらず大事にしていきたいこと、変わっていくこと。  
“地域に居場所があること”についてみなさんと語りあいましょう。

令和元年 11月18日(月)

10:10～16:00 (受付 9:50～ 交流スペース 16:00～16:30)

横浜市開港記念会館 (中区本町1-6)

講演

### プログラム

- 10:10 開会
- 10:20～11:50 講演会
- 12:50～14:50 分科会
- 15:00～16:00 全体会  
(分科会報告・講評)
- 16:00 閉会

★16:00～16:30 参加者が交流できるスペースを設けます

#### 対象)

- 地域子育て支援拠点、認定こども園・保育所子育てひろば、親と子のつどいの広場、私立幼稚園等はまっ子広場、子育て支援者事業等、市内の地域子育て支援に従事されている方
- 地域子育て支援にこれから従事される方、関心のある市民の方

### 「妊娠期、子育て期から地域との つながりを構築することの重要性」

みわ のりえ 氏 プロフィール  
三輪 律江 氏

(横浜市立大学国際教養学部都市学系 大学院都市社会学研究科准教授)  
(株)坂倉建築研究所、横浜国立大学を経て2011年より現職。博士(工学)。専門は建築・都市計画、参画型まちづくり、こどものための都市環境。「子ども」と「まち」との関係に着目した調査研究を数多く手掛ける。著書「まち保育のススメ」(萌文社、2017.5)では、多様な分野の研究者・実践者とともに、乳幼児期の子どもたちが日常的にさまざまな地域資源を活用している実態調査、市内2つの保育所との実践を重ね、まちで育てることはまちそのものが育つという「まち保育」という新しい概念とその意義を提唱している。第13回(2017年度)こども環境学会賞(論文・著作賞)受賞。

事前申込/無料

保育/無料

\*申込詳細裏面

## 講演会 10:20~11:50

「妊娠期、子育て期から地域との繋がりを構築することの重要性」 三輪 律江 氏  
(横浜市立大学国際教養学部都市学系 大学院都市社会学研究科准教授)  
行動分析や都市計画の視点から、「子ども」と「まち」との関係に着目し、妊娠期から子育て期にかけた地域とのつながりや関係性、切れ目のない支援への効果についてご講演いただきます。

## 分科会 12:50~14:50

### 分科会 1

「1+1を2以上  
にする支援」  
～連携による効果～

“つながる”といっても居場所・地域・関係機関とどんな風につながればいいのか？ワークを通して各々の取組や工夫を共有しながら、1+1=2以上になる支援を考えましょう！

### 分科会 2

「I♥(アイラブ)地域  
大作戦！」

妊娠中から、子育て期、地域を支える人たちも、みんなが「I♥(アイラブ)地域」になるような、地域の中で子育てをどうしていくか、子育てにやさしいまちにするための作戦を考えましょう！

### 分科会 3



「私たち、  
実はすごいんです！」  
～私たちの活動が地球を救う！～

日ごろ私たちが行っているちょっとした活動は、実は地域の中でもとても価値のあることですよね！自分たちの活動の中からエピソードを出しあって、みんなで元気になって帰りましょう！  
(若葉マークの人にもオススメ)

## 全体会 15:00~16:00

### 分科会報告・講評

分科会代表者

三輪 律江 氏

奥山 千鶴子 氏(NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長・NPO法人びーのびーの理事長)

### ★16:00~16:30 交流スペース★

研修の余韻を楽しめるよう参加者が自由に交流できるスペースを設けます。  
各施設や事業等の紹介らし・発行物等があればお持ちください。



### ◆申込◆

別添申込書に必要事項をご記入の上、E-Mail またはFAXにてお申し込みください。

申込み受付期間<令和元年9月17日(火)~10月4日(金)>

### ◆お問い合わせ先◆

横浜市こども青少年局子育て支援課 研修担当

〒231-0017 横浜市中区港町1丁目1番地

電話 045-671-4157 FAX 045-663-1925 E-Mail [kd-staffkenshu@city.yokohama.jp](mailto:kd-staffkenshu@city.yokohama.jp)

### 保育のご案内

生後6か月~未就学児、先着受付

申込み 9月24日(火)~10月4日(金)の間に電話にてお申し込みください。

\*詳細は、申込受付後にご案内します。

